Hydraulic dry type special clutch kit取扱説明書

（Ａ／Ｂタイプスピンドル共通・Ｍ１－１４Ｔ使用車）

商品番号　０２－０２－２１４
適応車種　　６Ｖモンキー／６Ｖゴリラ　フレーム番号　Z50J-1300017～Z50J-1805927
適応車種　１２Ｖモンキー　フレーム番号　Z50J-2000001～／AB27-1000001～
適応車種　１２Ｖゴリラ　フレーム番号　Z50J-2500001～／AB27-1000001～
適応車種　モンキーＢＡＪＡ　フレーム番号　Z50J-1700001～
適応車種　モンキーＲＴ　フレーム番号　AB22-1007601～
適応車種　モンキーＲ　フレーム番号　AB22-1000017～

Hydraulic dry type special clutch & crose ratio transmission kit（Ｂタイプスピンドル専用）

商品番号　０２－０３－０００９（ストリートミッション）
商品番号　０２－０３－００１０（スーパーストリートミッション）
商品番号　０２－０３－００１１（Ｓ－ＴＯＵＲＩＮＧミッション）
商品番号　０２－０３－００１２（スーパークロス）

・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願いいたします。
・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
◎この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
◎長いハンドル等をご使用の場合、オイルホースが届かなくなる場合があります。
◎０２－０２－２１４の取り付けには、当社製５速トランスミッションキットが必要です。ＳＴＤ.４速及び当社６速トランスミッションでは、取り付け出来ませんのでご注意下さい。
◎当製品を使用するには、コンビネーションスイッチが別途必要です。
◎当製品の取り付けには、クランクケース分解等の作業が必要になります。上記適応車種にあったホンダ純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に行って下さい。また、各車両の仕様に合ったガスケット（シリンダーガスケット等）、パッキン等が別途必要です。
◎雨天走行等でフリクションディスクに水が掛かると、クラッチの滑りが生じ、クラッチが機能しなくなる可能性があります。雨天走行は、出来る限り避け、やむを得ない場合は、水たまり等を避け、フリクションディスクに水が掛からない様に心掛けて下さい。
◎フリクションディスク等に水分が付着すると腐食し、クラッチの機能を果たさなくなります。雨天走行、洗車等の後には、フリクションディスク、クラッチプレート等に付着した水分を必ず拭き取り、十分に乾燥させて下さい。また、梅雨等の湿気の多い時期の保管は、フリクションディスク、クラッチプレート等の貼り付きを防ぐためクラッチを切って保管して下さい。
◎乾式クラッチキットでメインシャフト１ｓｔ.ギヤが１５Ｔのクロスミッションを使用の場合、メインシャフト１ｓｔ.ギヤが当商品付属の１４Ｔになり１ｓｔ.ギヤのギヤ比が２.２００から２.３５７に変更になりますが使用上問題はありません。
◎乾式クラッチキットでメインシャフト１ｓｔ.ギヤが１３Ｔのクロスミッションでアタイプキックスターターを使用の場合、取り付けにカウンターシャフト１ｓｔ.ギヤ３３Ｔ（Ｃ１－３３）、キックスターターピニオン２５ＴＢ（Ｋ－２５Ｂ）が別途必要です。また、１ｓｔ.ギヤのギヤ比が２.６９２から２.３５７に変更になります。
◎乾式クラッチキットでメインシャフト１ｓｔ.ギヤが１３Ｔのクロスミッションでアタイプキックスターターを使用の場合、取り付けにＢタイプキックスタータースピンドルキット（０２－０４－００１１）、カウンターシャフト１ｓｔ.ギヤ３３Ｔ（Ｃ１－３３）、キックスターターピニオン２５ＴＢ（Ｋ－２５Ｂ）が別途必要です。また、１ｓｔギヤのギヤ比が２.６９２から２.３５７に変更になります。
◎乾式クラッチ＆クロスミッションキットでＡタイプスピンドルを使用の場合、取り付けにＢタイプキックスタータースピンドルキット（０２－０４－００１１）が別途必要です。
◎オイルクーラーキットの取付には別売のオイルクーラー取り出し口が必要です。
又、ＳＴＤマフラー及びストリートアップマフラーの取り付けは出来なくなります。

Jul./29/ 08

⚠ 注意

この表示を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

・一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
（法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）
・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行って下さい。
（火傷の原因となります。）
・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。
（部品の破損、ケガの原因となります。）
・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。
（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。
（ケガの原因となります。）
・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
（部品の脱落の原因となります。）

⚠ 警告

この表示を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

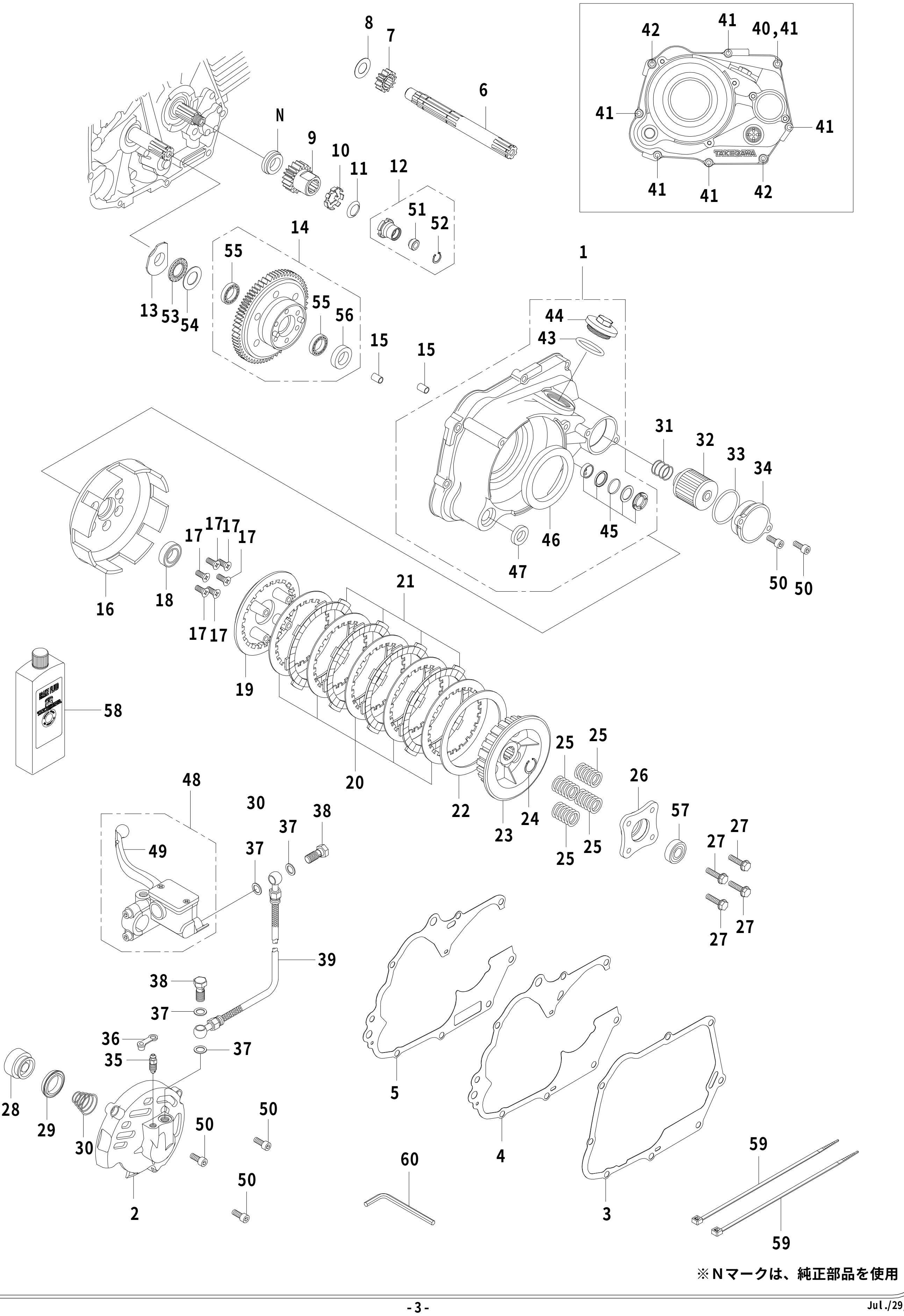
・技術、知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。
（部品破損等の原因により、転倒、事故につながる恐れがあります。）
・乾式クラッチは、クラッチアウター等の回転部分がカバーの隙間から触れることが出来ます。エンジン回転中は絶対に覗き込んだり、触れたりしないで下さい。又、車両に乗られる場合は、足等を保護し、クラッチの回転部分に巻き込まれないような服装をして下さい。
（転倒等の事故、ケガ、火傷の原因となります。）
・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
・ＳＴＤ.マフラー、ＵＰマフラーを御使用の場合、オイルホースが干渉しないよう（２０～３０mm以上の間隔は確保する。）にホースを取り回して下さい。（事故の原因となります。）
・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
（事故につながる恐れがあります。）
・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。
（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）
・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が回りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行って下さい。

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～特徴～

・クラッチ本体をトランスミッションメインシャフトに取り付ける為クランクシャフトのフリクションロスが低減しクランクシャフトの耐久性とスロットルレスポンスを向上させます。
・クラッチ部分が外部にある為、冷却効果に優れオイルの抵抗を受けないのでクラッチの切れが向上します。又、クラッチディスクの摩耗、発熱等によるオイルの劣化を防止しエンジンに与える影響を低減させています。
・フリクションディスク数を４枚としハイパワーエンジンに対応させています。
・プライマリードリブンギヤにはダンパーを組み込みクラッチ接続時のショックの低減を図っております。
・ペーパータイプのオイルフィルターを採用しエンジンオイルのろ過性能を向上させ、オイル量点検用にオイル窓を採用しております。
・クラッチリリース方式を油圧方式にする事により、クラッチ操作のレスポンスが良くなり、操作性が向上します。

～クラッチ構成内容～



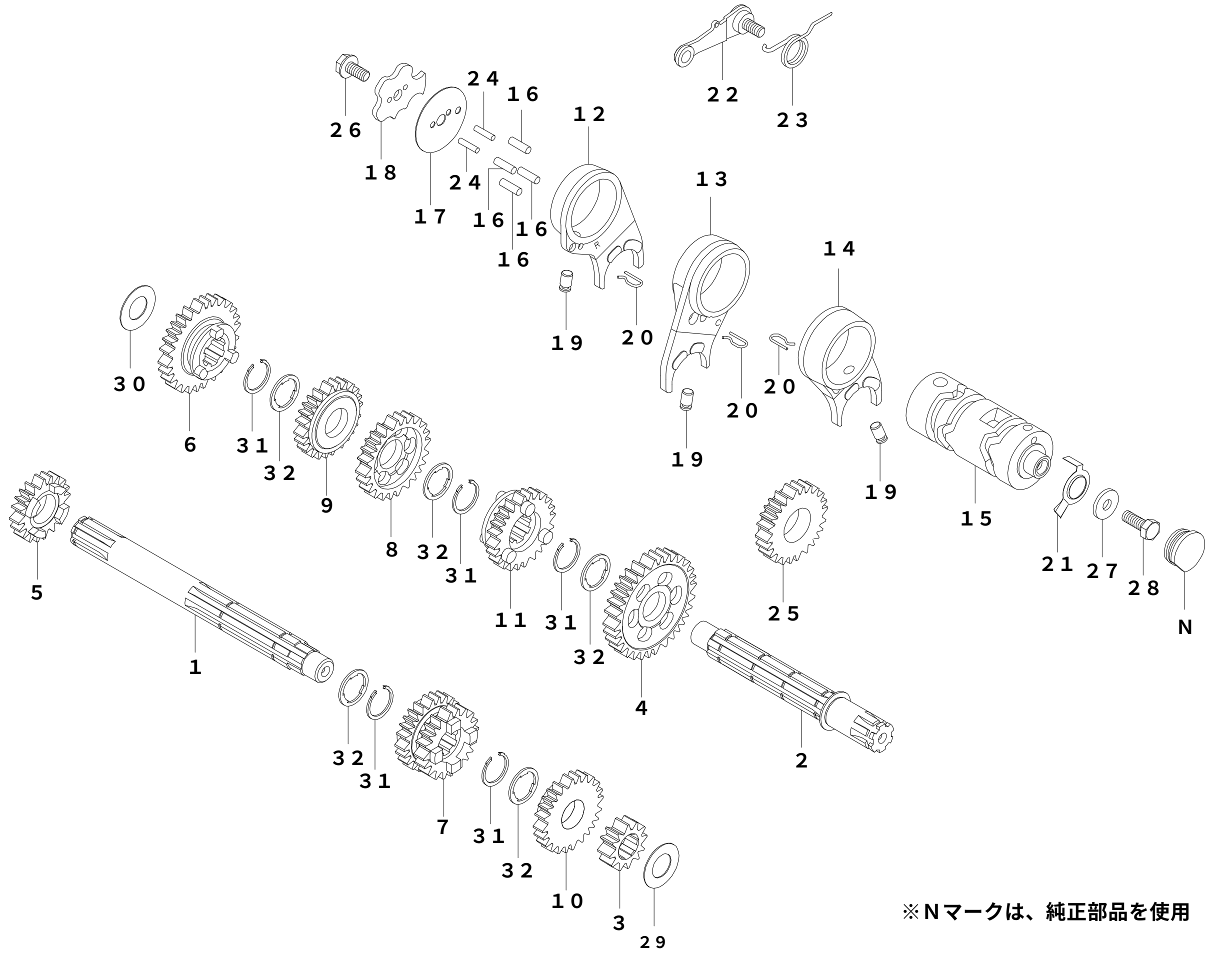
※Nマークは、純正部品を使用

Jul./29/ 08

番号	部　品　名	個数	補修部品番号	150
1	R．クランクケースカバー COMP．	1	22120-1	1
2	クラッチカバー COMP．	1	22110-2	1
3	R．クランクケースカバーガスケット	1	22120-3	1
4	クランクケースガスケット (6V)	1	22120-4	1
5	クランクケースガスケット (12V)	1	22120-5	1
6	メインシャフト	1	23212-165-T30	1
7	メインシャフトファーストギヤ (14T)	1	23222-165-T20	1
8	スラストワッシャ 14MM	1	241-37	1
9	プライマリドライブギヤ (18T)	1	22120-9	1
10	ロックワッシャ	1	22120-10	1
11	コニカルスプリングワッシャ	1	22120-11	1
12	ロックナット COMP．	1	22120-12	1
13	ベアリングシート	1	22120-13	1
14	プライマリードリブンギヤ COMP．(67T)	1	22120-14	1
15	ノックピン 8X12	2	000-00-0002	3
16	クラッチアウター	1	23101-165-T10	1
17	フラットヘッドスクリュー 6X15	6	22110-60	5
18	シールベアリング 6903	1	22120-18A	3
19	クラッチプレッシャープレート	1	22351-GEF-T00	1
20	クラッチプレート	5	22110-20	1
21	クラッチフリクションディスク (ケブラー)	4	02-02-0003	5
22	クラッチプレートB	1	22116-22	1
23	クラッチセンター	1	22120-165-T00	1
24	エキスターナルサークリップ 17MM	1	241-39	5
25	クラッチスプリング	4	22116-25	1
26	クラッチリフタープレート	1	22361-GEY-T10	1
27	フランジ6角ボルト 6X22	4	BW-00-0077	4
28	クラッチリリースピストン COMP.	1	22860-181-T00	1
29	ピストンシール	1	00-02-0012	1
30	クラッチリリーススプリング	1	22863-181-T00	1
31	オイルフィルタースプリング	1	15413-181-T00	1
32	オイルフィルターエレメント	1	22110-33	1
33	Oリング 40MM	1	22110-34	1
34	オイルフィルターカバー	1	15411-181-T00	1
35	ブリーダースクリュー	1	43352-125-T00	1
36	ブリーダーキャップ	1	43353-125-T00	1
37	シーリングワッシャー 10MM	4	09-071-015	10
38	バンジョーボルト 10X1.25 (ゴールド)	2	09-071-036	1
39	クラッチホース COMP． 840MM	1	22910-GEF-T00	1
40	ソケットキャップスクリュー 6X70　(12V車)	1	BW-00-0003	2
41	ソケットキャップスクリュー 6X25	6	BW-00-0005	10
42	ソケットキャップスクリュー 6X30	2	BW-00-0004	5
43	Oリング 30MM	1	000-13-052	4
44	ホールキャップ	1	22110-45	1
45	オイルポットウインドウ COMP．	1	22110-48	1
46	オイルシール 60X80X8	1	22110-47	1
47	オイルシール 13.8X24X5	1	22110-48	1
48	L.マスターシリンダー ASSY.	1	02-02-2102	1
49	L.マスターシリンダーレバー	1	02-02-2102L	1
50	ソケットキャップスクリュー 6X15	5	BW-00-0002	10
51	オイルシール 6X13X5	1	22110-50	1
52	Cリング 13MM	1	000-00-0001	5
53	スラストベアリング	1	22120-54	1
54	スラストワッシャ	1	22120-55	1
55	ボールベアリング 6803	2	22120-56	1
56	オイルシール 17X28X7	1	22120-57	1
57	シールドベアリング 6001	1	22120-58	1
58	ブレーキフルード BF-4 (200cc)	1	06-08-0019	1
59	インシュロックタイ 200MM	2		—
60	6角棒レンチ 5MM	1		—

※乾式＆クロスミッションキットの場合、クロスミッションは、すでに組み付けられています。使用しない部品や、重複する部品は省いています。
※乾式＆クロスミッションでクロスミッションのリペアパーツをご要望の場合は、メインシャフト、Ｍ１ギヤは、当説明書の部品番号を使用し、
その他の部品は、クロスミッションの説明書の部品番号を使用して下さい。
※補修部品は補修部品品番にてご発注下さい。尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品にてご注文下さいます様お願い致します。

～トランスミッション構成内容～



※Nマークは、純正部品を使用

02-03-0009　（ストリート）

番号	部　品　名	個数	補修部品番号	入数
1	メインシャフト	1	23212-165-T30	1
2	カウンターシャフト	1	23221-165-T11	1
3	メインシャフトファーストギヤ（14T）	1	23222-165-T20	1
4	カウンターシャフトファーストギヤ（33T）	1	23421-165-T22	1
5	メインシャフトセカンドギヤ（17T）	1	23431-051-T01	1
6	カウンターシャフトセカンドギヤ（30T）	1	23441-051-T01	1
7	メインシャフトサードフォースギヤ（20T/22T）	1	23451-051-T00	1
8	カウンターシャフトサードギヤ（28T）	1	23461-051-T20	1
9	カウンターシャフトフォースギヤ（25T）	1	23481-051-T10	1
10	メインシャフトフィフスギヤ（24T）	1	23491-051-T00	1
11	カウンターシャフトフィフスギヤ（23T）	1	23501-051-T00	1

02-03-0012　（スーパークロス）

番号	部　品　名	個数	補修部品番号	入数
1	メインシャフト	1	23212-165-T30	1
2	カウンターシャフト	1	23221-165-T11	1
3	メインシャフトファーストギヤ（14T）	1	23222-165-T20	1
4	カウンターシャフトファーストギヤ（33T）	1	23421-165-T22	1
5	メインシャフトセカンドギヤ（19T）	1	23431-165-T00	1
6	カウンターシャフトセカンドギヤ（29T）	1	23441-165-T01	1
7	メインシャフトサードフォースギヤ（21T/23T）	1	23451-165-T00	1
8	カウンターシャフトサードギヤ（27T）	1	23461-165-T00	1
9	カウンターシャフトフォースギヤ（26T）	1	23481-165-T00	1
10	メインシャフトフィフスギヤ（24T）	1	23491-165-T01	1
11	カウンターシャフトフィフスギヤ（24T）	1	23501-165-T00	1

02-03-0010　（スーパーストリート）

番号	部　品　名	個数	補修部品番号	入数
1	メインシャフト	1	23212-165-T30	1
2	カウンターシャフト	1	23221-165-T11	1
3	メインシャフトファーストギヤ（14T）	1	23222-165-T20	1
4	カウンターシャフトファーストギヤ（33T）	1	23421-165-T22	1
5	メインシャフトセカンドギヤ（17T）	1	23431-051-T01	1
6	カウンターシャフトセカンドギヤ（30T）	1	23441-051-T01	1
7	メインシャフトサードフォースギヤ（20T/22T）	1	23451-051-T00	1
8	カウンターシャフトサードギヤ（28T）	1	23461-051-T20	1
9	カウンターシャフトフォースギヤ（25T）	1	23481-051-T10	1
10	メインシャフトフィフスギヤ（24T）	1	23491-165-T01	1
11	カウンターシャフトフィフスギヤ（24T）	1	23501-165-T00	1

共通部品

番号	部　品　名	個数	補修部品番号	入数
12	R．ギヤシフトフォーク	1	214-12	1
13	C．ギヤシフトフォーク	1	214-13	1
14	L．ギヤシフトフォーク	1	214-14	1
15	ギヤシフトドラム	1	24301-181-T11	1
16	ダウエルピン 4X10	4	241-42	5
17	ギヤシフトドラムサイドプレート	1	241-17	1
18	ギヤシフトドラムストッパープレート	1	24411-051-T01	1
19	ギヤシフトフォークガイドピン	3	241-43	3
20	ギヤシフトフォークガイドピンクリップ	3	241-20	1
21	ニュートラルスイッチローター	1	241-21	1
22	シフトドラムストッパーアーム COMP．	1	241-22	1
23	シフトドラムストッパースプリング	1	241-23	1
24	ストッパープレートセッティングピン	2	241-24	1
25	キックスターターピニオン　（25T）	1	28211-165-T20	1
26	ノックボルト 6MM	1	24015-0033	1
27	プレーンワッシャ 6X17X2.3	1	214-36	1
28	6角ボルト 6X16	1	241-44	3
29	スラストワッシャ 14MM	1	241-37	1
30	スラストワッシャ 13.5MM	1	241-11	1
31	エキスターナルサークリップ 17MM	5	241-39	5
32	スプラインワッシャ 17MM	5	241-38	5

02-03-0011　（S ツーリング）

番号	部　品　名	個数	補修部品番号	入数
1	メインシャフト	1	23212-165-T30	1
2	カウンターシャフト	1	23221-165-T11	1
3	メインシャフトファーストギヤ（14T）	1	23222-165-T20	1
4	カウンターシャフトファーストギヤ（33T）	1	23421-165-T22	1
5	メインシャフトセカンドギヤ（18T）	1	23431-181-T00	1
6	カウンターシャフトセカンドギヤ（29T）	1	23441-181-T00	1
7	メインシャフトサードフォースギヤ（21T/24T）	1	23451-181-T10	1
8	カウンターシャフトサードギヤ（25T）	1	23461-181-T10	1
9	カウンターシャフトフォースギヤ（23T）	1	23481-181-T10	1
10	メインシャフトフィフスギヤ（26T）	1	23491-181-T00	1
11	カウンターシャフトフィフスギヤ（21T）	1	23501-181-T00	1

※補修部品は補修部品品番にてご発注下さい。尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品にてご注文下さいます様お願い致します。

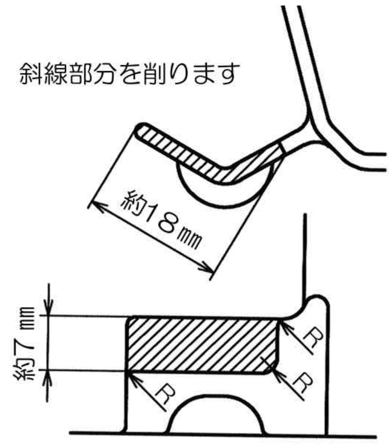
～加　工　要　領～

注意　作業は必ず手袋を使用し手を保護した状態で行って下さい。（けがの原因となります。）

Ｌ.クランクケース

〇Ｌ.クランクケースの〇印部分をプライヤなどで折り、ヤスリやリューターで〇印部分を削ります。Ｌ.クランクケースを洗浄します。
※ベアリング部分にゴミや切り粉が入らないようにテープなどでマスキングして下さい。
※ケースのエッジ部などで手を切らないよう、手袋を使用して作業を行って下さい。



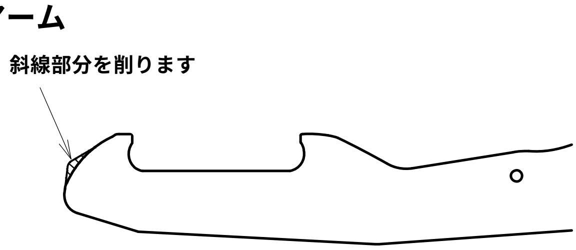


〇フレーム番号ＡＢ２７以降の車両でキックスターターピニオンとＬ.クランクケースが干渉する場合は〇印部分をギヤが当たらなくなるまで削り取ります。
※ベアリング部分にゴミや切り粉が入らないようにテープなどでマスキングして下さい。
※ケースのエッジ部などで手を切らないよう、手袋を使用して作業を行って下さい。



ギヤシフトアーム

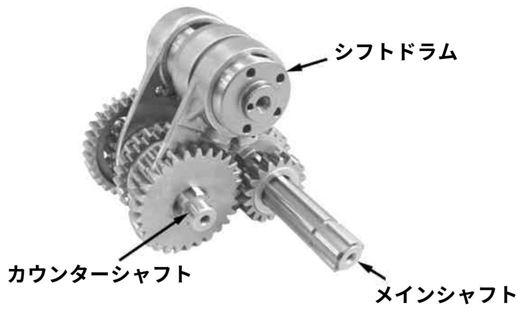
〇ギヤシフトアームの先端部を削り取ります。
※シフトアームのエッジ部などで手を切らないよう、手袋を使用して作業を行って下さい。



原　寸　大

～組　み　付　け　要　領～

１．左クランクケース、シフトスピンドル用オイルシールのリップ部にグリースを塗布します。左右クランクケースのベアリング部分にオイルを塗布し、左クランクケースを台の上に置きます。メインシャフト側、カウンターシャフト側の各ギヤ摺動部にオイルを塗布してメインシャフト、カウンターシャフトのギヤを噛み合わせ、シフトフォークの爪をギヤの溝に差し込みます。



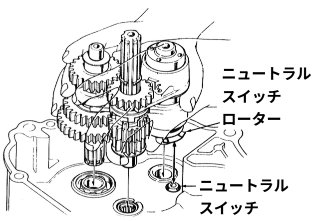
２．メインシャフト、カウンターシャフト、シフトドラムを一体で、クランクケースに、組み付けます。

※ミッションがニュートラル状態（ニュートラルスイッチとスイッチローターの位置が合っている所）で組み付けて下さい。

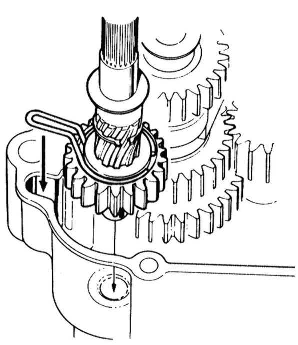
※スラストワッシャの組み忘れに注意して下さい。又、ノーマルのワッシャは使用しませんので取り外して下さい。

※カウンターシャフト用オイルシールのリップがめくれ上がらない様に、注意してシャフトを取り付けて下さい。





３．キックスタータースピンドルよりワッシャ１７ＭＭ、セットリング２０ＭＭ、スタータドライブラチェット、セットリング２０ＭＭ、スラストワッシャ２０ＭＭスターターピニオンの順に取り外します。キックスタータースピンドルにキット内スターターピニオンを取り付け、逆手順で外した部品を組み付けます。



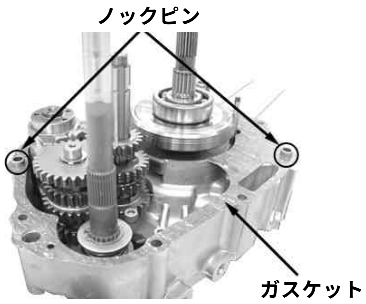


フリクションスプリングをＬ.クランクケースの溝に合わせてスタータースピンドルを取り付けます。

※スターターピニオン、スタータースピンドルにエンジンオイルを塗布して下さい。

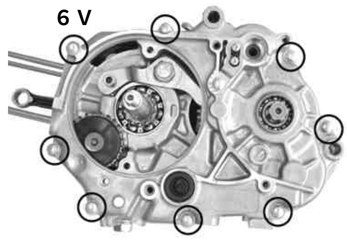
４．左右クランクケース合わせ面を脱脂し、ノックピンを入れ新品のガスケットを取り付けます。右クランクケースを組み合わせ、ケースが密着していることを確認します。左クランクケースを上にし、クランクケース、ボルトを入れ中心より外側に対角線上に、トルクで締め付けます。

トルク：１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）



５．Ｒ.クランクケースを合わせてＬ.クランクケースが上になるようにします。クランクケースボルトを取り付け対角に２～３回に分けて規定トルクで締め付けます。

トルク：１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）

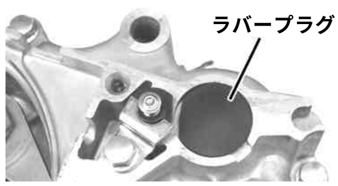


６．シフトドラムサイドワッシャの角が丸くなっている方をシフトドラム側に向け、６角ボルトを規定トルクで締め付けます。

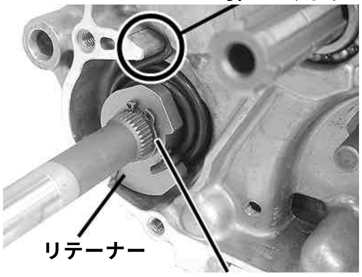
トルク：１２Ｎ・ｍ（１.２ｋｇｆ・ｍ）



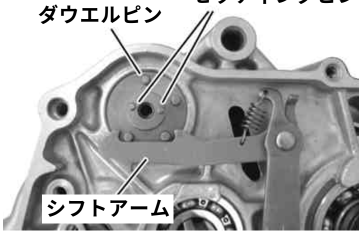
ラバープラグを取り付けます。



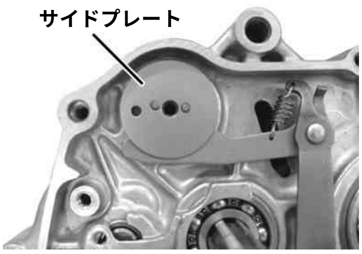
7．Ｒ.クランクケースを上にし、スタータースピンドルにキックスタータースプリングとキックスプリングリテーナーを取り付け、スプリング端部をケースに引っかけます。エキスターナルサークリップを取り付けます。
※指を挟まないように十分注意して下さい。



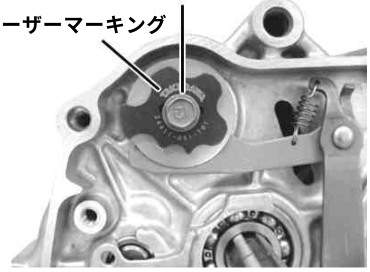
8．シフトドラムにダウエルピン４本とストッパープレートセッティングピン２本を取り付け、加工したギヤシフトアームを取り付けます。
※シフトスピンドル、ギヤシフトアームの摺動面にエンジンオイルを塗布して下さい。
※Ｌ.クランクケースのシフトスピンドル用オイルシールのリップ部にグリースを塗布して下さい。



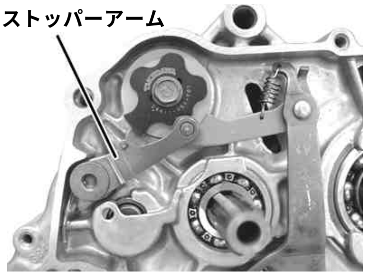
9．シフトドラムサイドプレートの穴をシフトドラムセッティングピンに合わせて取り付けます。



１０．シフトドラムストッパープレートのマーキングが見えるようにシフトドラムセッティングピンに取り付けます。ノックボルトのネジ部にネジロック剤を塗布して指定トルクで締め付けます。
トルク：１６Ｎ・ｍ（１.６ｋｇｆ・ｍ）



１１．ストッパーアームにスプリングをセットし、ストッパープレートに合わせてケースに取り付け、規定トルクで締め付けます。
トルク：１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）
※指を挟まないように十分注意して下さい。



１２．メインシャフトを手で回しながら、ストッパープレートのノックボルトをソケットレンチ等で回転させギヤの入り具合を確認します。
メインシャフト、カウンターシャフトにスラスト方向の遊びが有ることを確認して下さい。
※シフトドラムは、無理に回さないで下さい。

◎取り外した各部品をサービスマニュアルを参考に組み付けます。
トランスミッションがニュートラル状態でエンジンを始動し、各部のオイル漏れを点検します。異常が無ければ安全な場所で低速度の走行テストを行いミッションの作動を確認して下さい。

～取 り 付 け 要 領～

セット内容を、ご確認下さい。

（トランスミッション・乾式クラッチキット）

１．車両をメンテナンススタンド等で安定させ、サービスマニュアルを参考にエンジンを降ろします。この時にクラッチケーブル、クラッチレバーも取り外しておきます。
２．取り外したエンジンを台等で安定させ、サービスマニュアルを参考にクランクケースを分解し、トランスミッションを取り出します。
３．トランスミッションのメインシャフトを湿式用から乾式用に交換します。
※各ギヤの取り付け方向に注意して下さい。Ｍ１ギヤは、突起のある面をＭ５ギヤ側に向けて取り付けて下さい。
４．トランスミッションをクランクケースに組み込み、クランクケースガスケットを新品に交換し、クランクケースを組み付けます。
※メインシャフト１ｓｔ.ギヤとクランクケースの間にスラストワッシャ１４mmが入っているトランスミッションを使用していた場合は、スラストワッシャ１４mmを新品に交換し、スラストワッシャ１４mmが入っていないトランスミッションを使用していた場合は、スラストワッシャ１４mmを入れて下さい。
５．クランクケースを分解するために外した部品をホンダ純正サービスマニュアルを参照しその手順に従って取り付けます。この時クランクシャフト、トランスミッションメインシャフトに部品がついていない状態にしておきます。

（トランスミッション・乾式クラッチ＆クロスミッションキット）

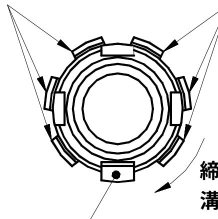
１．車両をメンテナンススタンド等で安定させ、サービスマニュアルを参考にフレームからエンジンを降ろします。この時にクラッチケーブル、クラッチレバーも取り外しておきます。
２．取り外したエンジンを台等で安定させ、サービスマニュアルを参考にクランクケースを分解し、トランスミッションを取り出します。
３．クロスミッションキットの説明書を参考にトランスミッションをクランクケースに組み込み、クランクケースガスケットを新品に交換し、クランクケースを組み付けます。
４．クランクケースを分解するために外した部品をホンダ純正サービスマニュアルを参照しその手順に従って取り付けます。この時クランクシャフト、トランスミッションメインシャフトに部品がついていない状態にしておきます。

（プライマリーギヤの組み付け）

１．クランクシャフトにＳＴＤ.のカラーを入れ、次にプライマリドライブギヤ、ロックワッシャ、コニカルスプリングワッシャの順に入れ、オイルシール部にグリスを塗布したロックナットで仮締めします。
※ロックワッシャ、コニカルスプリングワッシャの方向に注意して下さい。



２．トランスミッションメインシャフトにクラッチベアリングシートを差し込みます。（ベアリングシートの突起部分がクランクケースに引っ掛かり回転しないようにして下さい。）
そして、メインシャフトにスラストベアリング、スラストワッシャの順に差し込みます。
３．プライマリードリブンギヤＣＯＭＰ.のボールベアリング部にエンジンオイルをオイルシール部にグリスを塗布し、メインシャフトに差し込みます。
※プライマリードリブンギヤＣＯＭＰ.に付いている保護テープを剥がし、粘着あとをシンナー等で拭き取った後、薄くグリスを塗布して下さい。
４．クランクシャフトの回り止めをした状態でロックナットを指定トルクで締め付けます。
Ｔ＝３９Ｎ・ｍ（４.０ｋｇｆ・ｍ）
※ロックナットを指定トルクで締め付けた後、ロックワッシャの爪がロックナットの溝に合わないときは、ロックナットを締め付け方向に回して合わせて下さい。
※残りのロックワッシャの爪は、ロックナットに完全に密着させて下さい。



（Ｒ.クランクケースカバー取り付け）

１．ケース合わせ面を脱脂し、付属のノックピン２本とＲ.クランクケースカバーガスケットをクランクケースに取り付けます。Ｒ.クランクケースカバーＣＯＭＰ.のオイルシール部にグリスを塗布します。
２．Ｒ.クランクケースカバーＣＯＭＰ.のオイルシールとロックナットのオイルシールを傷つけないようにメインシャフトに対してまっすぐにケースを入れます。キャップスクリューでクランクケースに仮締めし、ケース中央から外側へと対角に指定トルクで締め付けます。
Ｔ＝１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）
※Ｒ.クランクケースカバーＣＯＭＰ.のオイルシールがめくれあがってしまう事がありますので、めくれないように注意してケースを取り付けて下さい。

（クラッチ取り付け）

１．メインシャフト部にクラッチアウターＣＯＭＰ.を入れフラットヘッドスクリューで仮止めをした後に対角方向に指定トルクで締め付けます。
Ｔ＝１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）
２．メインシャフト部にシールベアリングを取り付けます。
３．クラッチセンターにクラッチプレートＢを入れ、次にクラッチプレート、クラッチフリクションディスクの順で交互に取り付け、クラッチプレッシャープレートを取り付けます。
※クラッチプレートに油分が残っていると滑りの原因となるので、よく脱脂して下さい。
※クラッチセンターとクラッチプレッシャープレートがかみ合っている事を確認して下さい。

４．クラッチプレッシャープレートのボス部を持ち、クラッチフリクションディスクの突起部とクラッチアウターの溝を合わせ同時にクラッチセンターとメインシャフトのスプラインを合わせて挿入します。
５．付属のエキスターナルサークリップをメインシャフトの溝部に取り付けます。サークリップは、角のある方を外側にして下さい。
※エキスターナルサークリップは、必要以上に広げないで下さい。
※エキスターナルサークリップがメインシャフトの溝部に入りにくい場合は、メインシャフトをニードルノーズプライヤー等で引っ張りながら作業を行って下さい。
６．クラッチプレッシャープレートのボス部分にクラッチスプリングを取り付けます。
７．クラッチリフタープレートのベアリング面を外側にしてフランジ６角ボルト６×２２を取り付け、手でいっぱいまで締め付けます。クラッチリフタープレートを手前に引っ張りフリクションディスクに隙間が出来るときは、クラッチセンターとクラッチプレッシャープレートの噛み合わせがずれていますので、クラッチリフタープレートを少しだけ左右に回転させクラッチセンターとクラッチプレッシャープレートを噛み合わせます。噛み合った状態で、クラッチリフタープレートを手前に引っ張りながらフランジ６角ボルト６×２２を対角に徐々に締め付け、最後に指定トルクで締め付けます。
Ｔ＝１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）
※クラッチスプリングがずれない様に作業して下さい。

（オイルフィルターカバーの取り付け）

１．Ｒ.クランクケースカバーにオイルフィルタースプリングを入れ（ケースのボス部分にはまるように入れて下さい。）、オイルフィルターを入れ、オイルフィルターカバーをキャップスクリューで指定トルクで締め付けます。
Ｔ＝１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）
※オイルフィルターがオイルフィルターカバーの突起部にささるようにして下さい。
※オイルフィルタースプリングが、オイルフィルターの突起部内側に収まらないとオイルフィルターカバーとＲ.クランクケースカバーＣＯＭＰ.との間に隙間が生じます。
※オイルフィルター交換時は、Ｏリングの当たり面およびオイルフィルターカバーのオイルを拭き取りＯリング部に薄くグリスを塗布します。
２．クランクケースを分解するために取り外した部品を、ホンダ純正サービスマニュアルを参照しその手順に従って取り付け、エンジンをフレームに取り付けます。
３．エンジンを降ろすときに取り外した部品を、ホンダ純正サービスマニュアルを参照しその手順に従って取り付けます。

（クラッチホースの取り付け）

１．クラッチリリースピストンの突起部ににクラッチリリーススプリングを取り付け、クラッチリリーススプリング側からハイドロリッククラッチカバーのシリンダー部にはめ込みます。
※ピストンシール、ハイドロリッククラッチカバーのシリンダー内側にブレーキフルードもしくはラバーグリスを必ず塗布して下さい。
２．ハイドロリッククラッチカバーをＲ.クランクケースカバーにしっかりとはめ込みソケットキャップスクリューで仮締めし、指定トルクで締め付けます。
Ｔ＝１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）
３．ハイドロリッククラッチカバーにブリーダーキャップを取り付けたブリーダースクリューを取り付けます。
Ｔ＝５Ｎ・ｍ（０.５ｋｇｆ・ｍ）

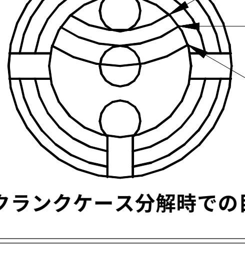
４．Ｌ.マスターシリンダーをハンドルにソケットキャップスクリューで取り付け、指定トルクで締め付けます。
Ｔ＝１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）
５．ハイドロリッククラッチカバーのザグリ部分にシーリングワッシャ、クラッチホースエンドのバンジョー部分、シーリングワッシャの順に置きバンジョーボルトを手で仮締めし、クラッチホースをＬ.マスターシリンダーまで取り回し、シーリングワッシャ、クラッチホースエンドのバンジョー部分、シーリングワッシャの順にバンジョーボルトで取り付けます。位置が決まれば、バンジョーボルトを指定トルクで締め付けます。
Ｔ＝１３.５Ｎ・ｍ（１.４ｋｇｆ・ｍ）

（ブレーキフルード液の注入）

１．Ｌ.マスターシリンダーのリザーバキャップを取り外し、ブリーダースクリュー、バンジョーボルトが締め付けられていることを確認し、Ｌ.マスターシリンダーのリザーバの上限レベルまでブレーキフルードを注入し、クラッチレバーを操作し、クラッチシステム内にブレーキフルードを満たす。
この操作をリザーバ内のプライマリポートから気泡が出なくなるまで（クラッチレバーに重みを感じるまで）行う。
※化学変化を防止するため、異なった銘柄の液を混入させないこと。
※ブレーキフルードは、塗装面を損傷させるので部品類に付着させないこと。
２．ブリーダースクリューにビニールチューブを取り付け、クラッチレバー先端がハンドルグリップに当たるまで握り、ブリーダースクリューを約１／２回転緩め、再び締める。クラッチレバーをゆっくり放し、完全に戻ったらそのまま数秒間放置する。ビニールチューブから気泡が出なくなるまでこの操作を繰り返します。
３．エア抜きが終了したら、ブレーキフルードをリザーバの上限レベルまで補給し、ダイヤフラム、リザーバキャップを取り付けます。
ブリーダースクリューの締め付けトルクを確認します。

（組み付け後）

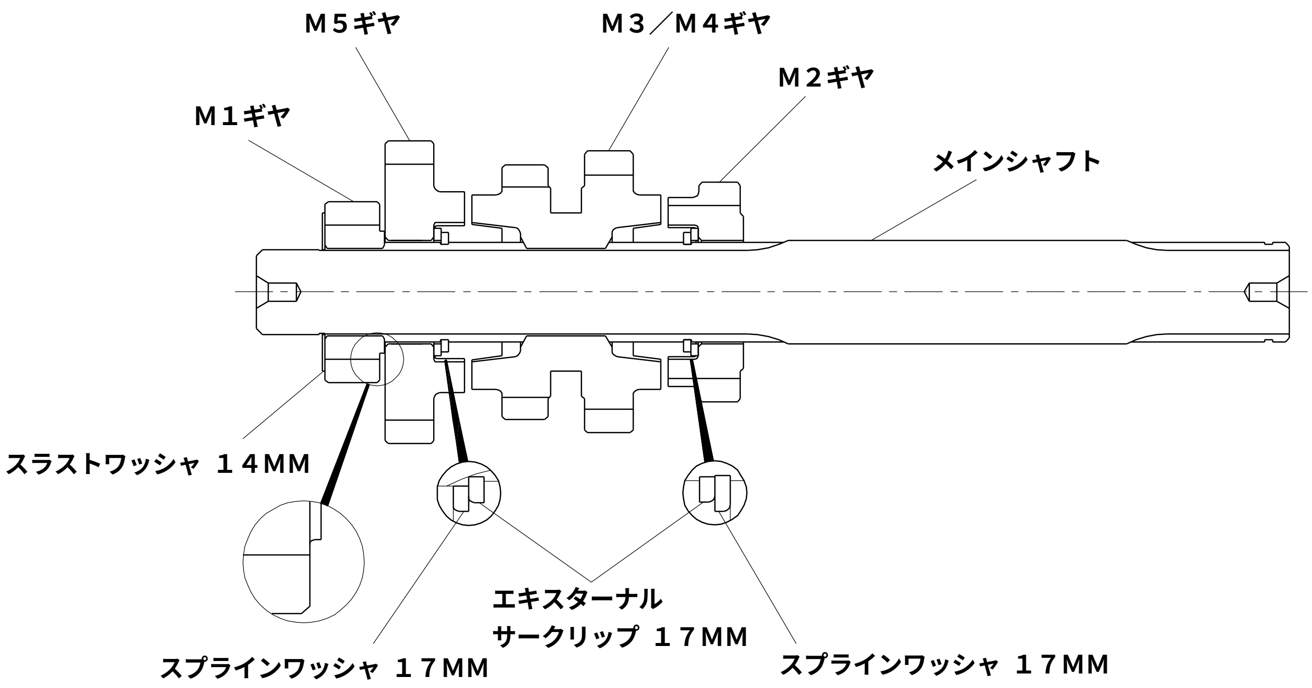
１．ドレンボルト｛**Ｔ＝２１.５Ｎ・ｍ（２.２ｋｇｆ・ｍ）**｝が締め付けてある事を確認した後、エンジンオイルを８００ｃｃ注入しホールキャップにＯリングを取り付け指定トルクで締め付けます。
Ｔ＝１２Ｎ・ｍ（１.２ｋｇｆ・ｍ）
※ホールキャップのＯリングに少量のエンジンオイルを塗布して下さい。
※クランクケース分解作業を伴わない場合（オイル交換等）は、エンジンオイルを７５０ｃｃ注入して下さい。
２．エンジン停止状態でトランスミッションを１速にシフトしクラッチレバーを握ります。車両を動かした際リヤホイールが回転しクラッチレバーを放した状態でリヤホイールが回転しないことを確認して下さい。
３．トランスミッションがニュートラル状態でエンジンを始動し、各部のオイル漏れを点検します。
異常が無ければ安全な場所で低速度の走行テストを行いクラッチの作動を確認して下さい。



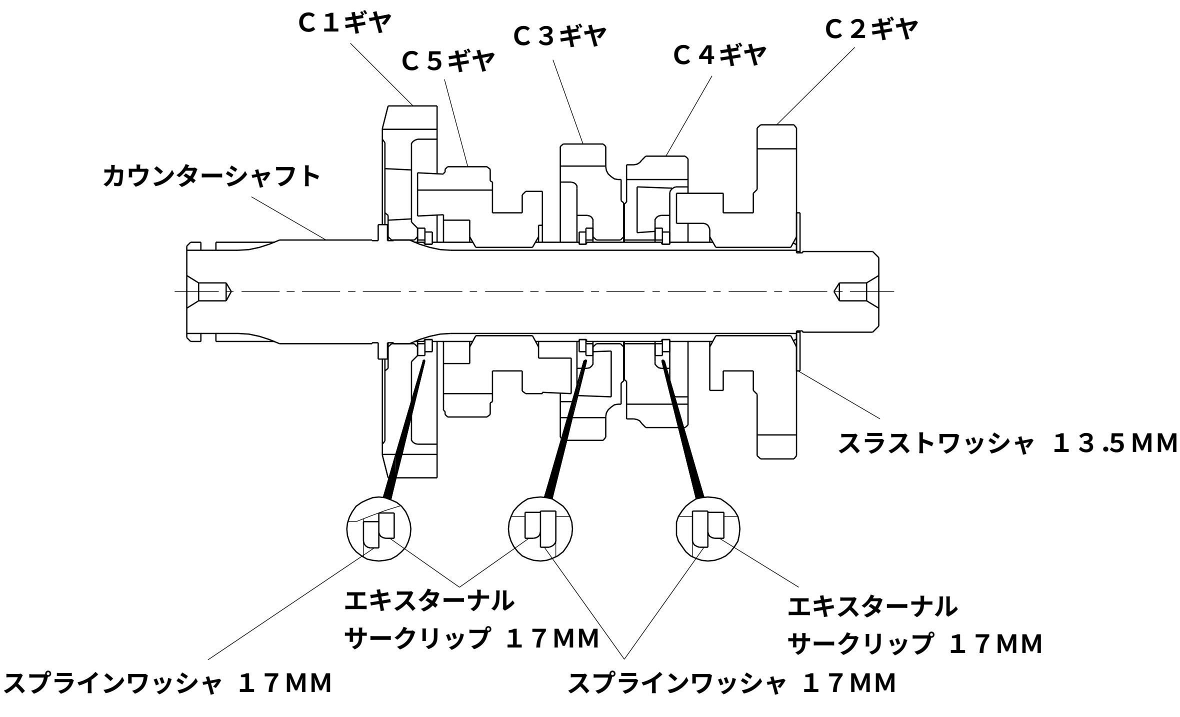
クランクケース分解時での目安

トランスミッション組み立て図

メインシャフトＡＳＳＹ．



カウンターシャフトＡＳＳＹ．



株式会社 SPECIAL PARTS 武川
〒５８４－００６９　大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
TEL ０７２１－２５－１３５７　FAX ０７２１－２４－５０５９
お問い合わせ専用ダイヤル　０７２１－２５－８８５７
URL http://www.takegawa.co.jp